

毎週火・金曜日発行

# 秋田県公報

## 目次

### 告示

○秋田県の高高度公益機能森林及び被害拡大防止森林の区域の変更(一〇五・森林整備課)	1
○都市計画の変更による送付図書の縦覧(一〇六・都市計画課)	1
○道路区域の変更(一〇七・道路課)	1
○道路の供用開始(一〇八・道路課)	1
○建築基準法による道路位置の指定(一〇九・由利地域振興局建設部)	2
○土地改良区連合の役員の退任の届出(北秋田地域振興局農林部)	2

### 教育委員会規則

○秋田県教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則	
---------------------------	--

### 一 道路の区域

道路の種類	旧新別		路線名	区間	敷地の幅員(メートル)	延長(キロメートル)
	新	旧				
県道	新	旧	日三市角館線	A	仙北市角館町山谷川崎字高屋三六番から三五番一まで	六・三〇〇・一一・一〇
				B	〃	六・六〇〇・一〇・六〇
					仙北市角館町山谷川崎字高屋三六番から三五番一まで	六・三〇〇・一一・一〇
市道	新	旧	日三市角館線		仙北市角館町山谷川崎字高屋三六番から三五番一まで	六・三〇〇・一一・一〇
					〃	六・六〇〇・一〇・六〇
					仙北市角館町山谷川崎字高屋三六番から三五番一まで	六・三〇〇・一一・一〇

この表において「A」及び「B」とは、関係図面に表示する敷地の区分をいう。

### 二 道路の区域を表示した図面を縦覧する場所及び期間

- (一) 場所 建設交通部道路課
- (二) 期間 平成二十一年三月十三日から同月二十六日まで

### 秋田県告示第百八号

道路法(昭和二十七年法律第百八十号)第十八条第二項の規定に基づき、次のとおり道路の供用を開始する。

平成二十一年三月十三日

秋田県知事 寺田典城

覧に供する。

農林水産部森林整備課、鹿角地域振興局及び由利地域振興局並びに鹿角市役所、由利本荘市役所、にかほ市役所及び鹿角郡小坂町役場

### 秋田県告示第百六号

都市計画法(昭和四十三年法律第百号)第二十一条第二項において準用する同法第二十条第一項の規定により、秋田市長職務代理者から都市計画の図書の写しの送付があったので、都市計画法施行規則(昭和四十四年建設省令第四十九号)第十二条の規定に基づき、次のとおり公告する。

平成二十一年三月十三日

秋田県知事 寺田典城

### 一 縦覧に供すべき図書

秋田都市計画火葬場(二号秋田市斎場)の変更の総括図、計画図及び計画書

### 二 縦覧場所

秋田市山王四丁目一番一号 建設交通部都市計画課

### 秋田県告示第百七号

道路法(昭和二十七年法律第百八十号)第十八条第一項の規定に基づき、次のとおり道路の区域を変更する。

平成二十一年三月十三日

秋田県知事 寺田典城

道路の種類	路線名	区間
県道	西滝沢館線	由利本荘市蟹沢字戸沢見三〇番一地先から一七八番地先まで

- 二 供用開始の期日 平成二十一年三月十三日
- 三 供用開始の区間を表示した図面を縦覧する場所及び期間
- (一) 場所 建設交通部道路課
- (二) 期間 平成二十一年三月十三日から同月二十六日まで

建築基準法（昭和二十五年法律第二百一十号）第四十二条第一項第五号の規定により、道路の位置を次のとおり指定したので、建築基準法施行規則（昭和二十五年建設省令第四十号）第十条の規定に基づき、公告する。

平成二十一年三月十三日

秋田県知事 寺田典城

申請者の住所及び氏名	道路の位置の指定箇所	道路の延長	道路の幅員	指定年月日
由利本荘市荒町字真城百二十四番地 畠山ミエ	由利本荘市石脇字田尻野十番四十八の内、十番五十二の内、十番六十二、十番七十六の内、十番八十の内、十番百三十一の内、十番百三十六の内及び十番三百九十三	六十四・八九メートル	四・〇〇メートル～四・四七メートル	平成二十一年三月五日

## 公 告

土地改良法（昭和二十四年法律第九十五号）第八十四条において準用する同法第十八条第十六項の規定により、米代川筋土地改良区連合から次のとおり役員の退任の届出があったので、同法第八十四条において準用する同法第十八条第十七項の規定に基づき、公告する。

平成二十一年三月十三日

退任理事の住所及び氏名  
秋田県知事 寺田典城  
大館市横崎字大堀宅地四番地  
虻川 久男

## 教育委員会規則

秋田県教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成二十一年三月十三日

秋田県教育委員会委員長 北林 真知子

### 秋田県教育委員会規則第二号

秋田県教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則

秋田県教育委員会行政組織規則（昭和六十一年秋田県教育委員会規則第四号）の一部を次のように改正する。

第三条の見出しを「（課等の設置）」に改め、同条第一項中「の課」の下に「及びセンター」を加え、同項に次の一号を加える。

る。

### 九 給与・旅費センター

第三条第二項中「及び総務事務センター準備室」を削る。

第三条の二中「並びに前条第二項」を「及びセンター並びに同条第二項」に改め、「当該課」の下に「センター」を加える。

第四条第一項第三十号を削り、同項第三十一号中「本庁他課室」を「前各号に掲げるもののほか、各課、センター及び各室」に改め、同号を同項第三十号とし、同条第三項を削る。

第八条第一項に次の一号を加える。

十八 公立小中学校及び公立高等学校における読書活動についての指導及び助言に関すること。

第八条第二項中「前項第十号」を「前項第六号に掲げる事務のうち文化財の保護に関すること及び同項第十号」に改める。

第九条を削り、第十条を第九条とし、第十一条を第十条とし、同条の次に次の一号を加える。

（給与・旅費センターの分掌事務）

第十一条 給与・旅費センターの分掌事務は、次のとおりとする。

一 市町村立小中学校の県費負担教職員の給与の支出並びに源泉徴収に係る所得税及び住民税の徴収及び納入に関すること。

二 市町村立小中学校の県費負担教職員の児童手当の認定及び支給に関すること。

三 市町村立小中学校の県費負担教職員の集中処理に係る旅費の支出に関すること。

四 前各号に係る支出命令の審査に関すること。

五 給与支払・小中学校旅費支払システム等の管理及び調整に関すること。

第十二条第四項中第二号を削り、第三号を第二号とし、第四号を第三号とし、第五号を削り、第六号を第四号とし、同条第五項中「あつては」を「あつては」に改め、同項に次の一号を加える。

四 社会体育に関すること。

第十五条第一項の表中

室 課	給与 課
教育事務所	教育 室
教育事務所出張所	教育 室
払田柵跡調査事務所	払田 教育

・ 旅費センター	に、	総務課	を	総務課	に改
事務所		保健体育課			
事務所出張所		教育事務所			
柵跡調査事務所					

め、同表中第九号を第十号とし、第二号から第八号までを一号ず

つ繰り下げ、第一号の次に次の一号を加える。

二 給与・旅費 センター長	給与・旅費 センター	給与・旅費センターの事 務を掌理し、所属の職員 を指揮監督する。
---------------------	---------------	--

第十五条第二項中「第五号から第九号」を「第六号から第十号」に改め、同条第三項の表第五号中「課」を「課  
給与・旅費セン

ター」に改め、同表第九号中「教育事務所  
教育事務所出張所」を「教育事務

所」に改め、「関する事務」の下に「（教育事務所にあつては、  
小中学校の県費負担に係る学校事務職員等の人事の指導及び助言  
等に関する事務を含む。）」を加え、同表第十号中「課」を「課  
給

予・旅費センター」に改め、同表第十七号中「教育事務所  
教育事務所出張

所」を「教育事務所」に改め、同表第十八号中「課」を「課  
給与・

旅費センター」に改める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成二十一年四月一日から施行する。

(職員の服務の宣誓に関する条例施行規則の一部改正)

2 職員の服務の宣誓に関する条例施行規則（昭和二十六年秋田  
県教育委員会規則第八号）の一部を次のように改正する。

第一条第一項中「なつた」を「なつた」に改め、同項の表第  
二号中「課長」の下に「給与・旅費センター長」を加え、  
「調整主幹」を「政策監、総合調整主幹」に改め、同表第三号  
及び同条第二項中「課長」の下に「給与・旅費センター長」  
を加える。

(秋田県教育委員会表彰規則の一部改正)

3 秋田県教育委員会表彰規則（昭和二十八年秋田県教育委員会  
規則第十二号）の一部を次のように改正する。

第五条第一項中「課長」の下に「給与・旅費センター長」  
を加える。

(秋田県教育委員会の事務委任及び臨時代理等に関する規則の  
一部改正)

4 秋田県教育委員会の事務委任及び臨時代理等に関する規則  
（昭和三十一年秋田県教育委員会規則第十号）の一部を次のよ

うに改正する。

第三条第二号中「課長」の下に「給与・旅費センター長」  
を加える。

(秋田県教育委員会行政文書管理規則の一部改正)

5 秋田県教育委員会行政文書管理規則（平成十三年秋田県教育  
委員会規則第九号）の一部を次のように改正する。

第二条第二号中「課」の下に「及び給与・旅費センター」を  
加え、同項第四号中「及び」の下に「給与・旅費センター並び  
に」を加える。

人事記録の記載事項等に関する規則の一部を改正する規則をこ  
こに公布する。

平成二十一年三月十三日

秋田県教育委員会委員長 北 林 真知子

秋田県教育委員会規則第三号

人事記録の記載事項等に関する規則の一部を改正する規則  
人事記録の記載事項等に関する規則（昭和四十二年秋田県教育  
委員会規則第十四号）の一部を次のように改正する。

第一条中「公立の小学校、中学校及び県立学校に勤務する」を  
「秋田県教育委員会の任命に係る」に改める。

第三条第一項中第二十二号を第二十三号とし、第八号から第二  
十一号までを一号ずつ繰り下げ、第七号の次に次の一号を加え  
る。

八 他の地方公共団体及び公益的法人等への派遣に関する事項  
第三条に次の一項を加える。

3 第一項各号に掲げる事項が、電磁的方法（電子的方法、磁気  
的方法その他の人の知覚によつて認識することができる方法  
をいう。）により記録され、必要に応じ電子計算機その他の機  
器を用いて直ちに表示されることができるときは、当該記録を  
もつて同項に規定する人事記録への記載に代えることができ  
る。

別記様式(甲)

(A4判)

## 秋田県教育委員会職員人事記録

頁

## 【甲表】

職員番号		ふりがな		備考	
職員ID		氏名			
(写真)		改姓年月日 旧氏名		性別	
				生年月日	
				本県採用 年月日	
				永年勤続基準 年月日	
		本籍			
		現住所			
		所属名			
職名					
学 歴	学校名・学部学科名			修学期間	卒修等
採用試験等	名称・校種(教科・科目)			合格年月日	
資格免許等	名称・番号等			年月日・授与者等	
その他特記事項	休業・退職等			研修等	
				表彰等	
退職に関する記事					
退職事由					
退職年月日		年 月 日	在職年月	年 月	
退職時給料		級	号給	円	
退職給与金	種別	金額	在職年月	備考	
	退職手当	円	年 月		
	退職年金	円	年 月		
		円	年 月		

別記様式(甲)を次のように改める。

別記様式(乙)

(A4判)

別記様式(乙)を次のように改める。

【乙表】										頁
氏 名		職員番号		職員ID						
所属名		職 名								
勤務歴										
所属等		職 名		年 月	自：年月日	至：年月日				
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
25										
26										
27										
28										
29										
30										
31										
32										
33										
34										
35										
36										
37										
38										
39										
40										

別記様式（丙）

（A 4 判）

別記様式（丙）を次のように改める。

【丙表】				頁	
氏 名		職員番号		職員 ID	
所属名		職名			
年月日	履 歴 事 項			発令者	

附 則

(施行期日)

1 この規則は、平成二十一年四月一日から施行する。ただし、第一条及び第三条第三項の改正規定は、平成二十二年四月一日から施行する。

(経過措置)

2 前項ただし書に定める日前に作成され、又は記載された人事記録については、電磁的方法により記録された人事記録とともに第五条の規定に従い保管しなければならない。

3 人事記録の様式については、当分の間、なお従前の例によることができる。

秋田県立高等学校授業料減免規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成二十一年三月十三日

秋田県教育委員会委員長 北 林 真知子

秋田県教育委員会規則第四号

秋田県立高等学校授業料減免規則の一部を改正する規則

秋田県立高等学校授業料減免規則(昭和二十八年秋田県教育委員会規則第六号)の一部を次のように改正する。

第二条中「一に該当し、操行善良、学業優秀な」を「いずれかに該当する」に改め、同条第二号中「学資」を「学費」に、「堪えられなくなった」を「堪えられなくなった」に改める。

附 則

この規則は、平成二十一年四月一日から施行する。

教育委員会告示

秋田県教育委員会告示第六号

秋田県文化財保護条例(昭和五十年秋田県条例第四十一号)第四条第一項の規定により、次の有形文化財を秋田県指定有形文化財(建造物)に指定する。

平成二十一年三月十三日

秋田県教育委員会委員長 北 林 真知子

名称	員数	所在地	所有者
上郷の温一件六所にかほ市横岡字目貫谷地一にかほ市、水路群			
番一九、一番八四、一番八			大森部落牧
五、一番八六、一番九二、			野農業協同
四九番二、字中島岱一番三組合、水岡			

二、一番一〇二、一番一四自治会

八、字目貫谷地一番一六地

先〽七九番一地先、一番一

八地先〽四九番一地先、一

番八四地先〽一番一四四地

先、一番八七地先〽一一六

番一地先、一番八五地先〽

八三番一地先、四九番一

地先〽四九番一地先、四九番

二地先〽七二番二地先、八

三番一地先〽一〇八番一

地先、字土橋一番三三三

番一地先、字目貫谷地一一六

番一〽地先〽字昭和台二四番

三三三〽地先〽市道水岡一

三〽地先〽市道水岡一〽線に

接する地点に至る水路敷、

字目貫谷地四八番九のうち

字昭和台七四番と四三番二

の地先にある落差工に至る

水路敷、字目貫谷地六六番

地先〽一番二三六と一一二

番の地先にある落差工に至

る水路敷

秋田県教育委員会告示第七号

秋田県文化財保護条例(昭和五十年秋田県条例第四十一号)第四条第一項の規定により、次の有形文化財を秋田県指定有形文化財(歴史資料)に指定する。

平成二十一年三月十三日

秋田県教育委員会委員長 北 林 真知子

名称	員数	所在地	所有者
本堂城廻二幅			
村絵図			
美郷町千屋字中小森九一番			美郷町
地 坂本東嶽邸			

秋田県教育委員会告示第八号

秋田県文化財保護条例(昭和五十年秋田県条例第四十一号)第

二十六条第一項の規定により、次の無形民俗文化財を秋田県指定無形民俗文化財に指定する。

平成二十一年三月十三日

秋田県教育委員会委員長 北 林 真知子

名称	所在地
七高神社の正月年占行事	にかほ市院内

内水面漁場管理委員会指示

秋田県内水面漁場管理委員会指示第一号

漁業法(昭和二十四年法律第二百六十七号)第六十七条第一項及び第三百四十条第四項の規定に基づき、コイ(マゴイ及びニシキゴイ)をいう。以下同じ。の取扱いは次のとおり制限する。

平成二十一年三月十三日

秋田県内水面漁場管理委員会会長 赤 間 健太郎

一 指示をする区域

県内の公共用水面及びこれと連接一体をなす県内の水面

二 指示の内容

(一) 持ち出しの制限

コイがコイヘルペスウイルス病に罹患したときまたはその疑いがあると認められるときは、当該水域のコイを持ち出しはならない。ただし蔓延防止のため及び公的機関が試験研究並びに検査に供する場合はこの限りではない。

(二) 移植の制限

コイがコイヘルペスウイルス病に罹患したときまたはその疑いがあると認められるときは、当該水面にコイを移植してはならない。

(三) 放流等の制限

コイを増殖等の目的で放流しようとするときは、その放流しようとするコイが次に掲げる要件のすべてに該当していることを確認しなければならない。

(1) 汚染水域由来でないこと。

(2) 汚染水域由来のコイと水を介しての接点がないこと。

(3) PCR検査で陰性が確認されたコイ群であること。

(四) 遺棄の禁止

生死を問わずコイを投棄、遺棄してはならない。

三 指示をする期間

平成二十一年四月一日から平成二十二年三月三十一日まで

正 誤

ページ 段 行 誤 正

平成二十一年二月十七日(第二百五十五号)掲載の秋田県告示第六十七号(市町村が処理することとする権限移譲対象事務の範囲等の一部改正)

一 下 終りから三 井川町、美郷町 美郷町、東成瀬村、東成瀬村

発行者 秋 田 県

秋田市山王四丁目一番一号

購読料金 一月三千六百七十五円(税込)

印刷所

印刷者

秋田県山王七丁目五番二十九号  
株式会社松原印刷  
電話(0862)87766 F A X (0863)0005  
E-mail:matsubara@matsubara-prints.co.jp  
秋田市山王七丁目五番二十九号  
松原繁雄